

警察署協議会議事概要報告書

協議会名	令和7年度 第2回郡上警察署協議会
開催日時	令和7年9月2日 火曜日 午後1時00分から午後4時30分まで
開催場所	郡上警察署 大会議室（質疑後は、警察学校見学）
出席者	協議会委員 6人 村井裕孝、小林達矢、下田葉子、飯田竜一、上村強、杉下亜沙美 郡上警察署員 7人 署長、次長、会計課長、地域・警備課長、刑事生安課長、交通課長、警務係長
議事概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長挨拶 3 郡上警察署長あいさつ 4 意見交換 <p>村井裕孝委員（八幡町）</p> <p>Q 最近はどのような犯罪が増えていますか。その犯罪に対する防犯対策を教えてください。</p> <p>A 【刑事生活安全課長】</p> <p>「7月末時点での当署管内の刑法犯認知件数は43件で、これは、昨年の7月末の75件に比べ、マイナス32件（42%減）となり、当署では犯罪が減少していることとなります。そのような状況の中、特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺は増加しており、7月末時点で、発生件数3件（前年同比+1件）、被害額は約2,700万円（プラス約2,400万円）となります。また、相談はされたが被害の届出までされなかったケースを含めると、被害額は約6,700万円となり、これ以外にも、警察に対して全く何の届け出もされていないケースも一定数あるものと思われまので、実際にはこれ以上の被害が見込まれます。</p> <p>県下的にも、7月末時点で特殊詐欺の被害額は約8億6,500万円（80%増）、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害額は約14億5,000万円（19%減）と依然、深刻な状況が続いております。</p> <p>郡上署では、あらゆる媒体を利用して市民の皆さんに注意を促すなど、抑止対策を重点的に推進しています。地域に明るい委員の皆さんにも、近</p>

くの方が被害に遭われないよう、今申し上げた話を周りの方に広めていただくなど、我々の活動にご協力いただけたら幸いです。

Q 交通事故多発地帯で事故防止対策はどのような事をされているか教えて下さい。また、事故が起きやすい場所も教えていただきたい。

A **【交通課長】**

「交通事故多発地域での事故防止対策として、各種広報啓発活動のほか、PDCAサイクルに基づき実施しております。

PDCAサイクルでは、『P(プラン)…事故実態の分析、事故多発地域の選定』『D(ドゥ)…プランに従い、指導取締りの実行』『C(チェック)…効果の検証』『A(アクト)…検証結果を基に次期方策への反映』に基づき交通違反取締りを実施することにより、限られた警察力で、交通事故抑止効果を最大限にしております。

また、事故が起こりやすい場所として、岐阜県警察では、過去5年間の交通死亡事故を分析した結果、

◎市街地の比較的幅員が狭い道路 ◎比較的規模の小さい交差点での発生が多く、原因として

◎速度超過による被害拡大 ◎交差点での安全不確認や一時不停止などが挙げられたことから、

S スロー 速度は控えめでスロードライブ

N ナロー 住民生活域での狭い道路（ナロー）では慎重にナロー

S ストップ 交差点ではしっかり停止（ストップ）して安全確認の頭文字を取って、安全SNS運転を推進しています。

Q 近所の人で、免許を返納させたいが難しいという話を聞いたことがあるのですが、どうすればいいのでしょうか。

A **【交通課長】**

岐阜県では車がないと生活に不便であり、正直難しいと思います。

それに強制では難しいですが、警察で相談は受けますので、そのように案内していただければよいかと思います。

飯田竜一委員（美並町）※2年目

Q 制限速度50キロの道路でパトカーが40キロ超で走行しているのは何故でしょうか。特に美濃市は遅い気がします。何か決まりがあるのでしょうか。和良町内で残念ながら死亡事故がありました。詳細を教えてください。また、その他郡上市内での事故に傾向はありますか。

A **【地域警備課長】**

「パトロール中は、付近の様子を確認しながら走行しており、通常の車両よりも低速走行になることがありますし、パトカー自体が速度違

反をすることがないように注意を払っています。ただ、低速走行は時に渋滞を引き起こすこととなるので、その点は注意して業務を進めてまいります。」

下田葉子委員（明宝）※2年目

Q 大谷の子供たちも通学に利用する横断歩道がかなり分かりにくいので塗装していただきたい。（2月の時にもお伝えし、くどい様ですいません）

※ 明宝大谷二間手地内国道沿いの車道と歩道間のガードレールが立派なものが設置され良いと思います。

A **【交通課長】**

「明宝地域の横断歩道については、現地で状態を確認のうえ、本部に塗替補修の申請を行っております。補修については県下で順次行っており、時間を要する場合がございますので、ご了承ください。」

Q 「あなたの携帯が使えなくなります。」と自動音声で電話がありました。どのように対策すればよいですか。ただ、商売上、私は固定電話を切ることはできません。

A **【刑事生活安全課長】**

防止対策として、固定電話対策及び国際電話拒否設定等のツール対策を実施しています。

上村強委員（高鷲町）※2年目

Q 警察官には交通違反の取調べ（取締り？）ノルマがありますか。

A **【交通課長】**

「交通違反取締りのノルマはありませんが、目標については設定しております。交通違反の取締りは、警察の責務であるとともに、警察だけが持つ固有の権限であり、交通事故抑止の面で、効果が科学的に立証されていることから、交通事故対策上の施策の一つとして、目標を設定して取り組んでおります。交通部門のみならず、情勢に応じて各部門において必要な目標を設定しております。目標を設定して達成を目指すことは、モチベーションの維持や職員の評価にも繋がるものであり、有効であると考えております。」

Q 郡上市内防犯カメラはどのくらいありますか。

A **【刑事生活安全課長】**

数は明確にお伝えできませんが、都市部よりは少ないです。

特に山間部は顕著ですので、地域の方に設置をお願いしているところ です。

杉下亜沙美委員（大和）※1年目

Q 行方不明者への捜索のやり方などについて。大和町内で発生しましたが、警察の対応などについて教えてください。

A **【刑事生活安全課長】**

「捜索は、必要な数の警察官を動員するとともに、必要に応じて警察犬やヘリを活用して行います。また、山岳遭難であれば署員のほか山岳警備隊を、水難事故であれば機動隊の潜水隊を要請して捜索することもあります。消防や消防団も捜索を行う際は、連携して行っています。7月の大和町内における捜索は、河川を中心とした捜索となり、多くの消防団員の方々と連携して行いました。」

Q お盆中の大雨警報で通行止めが多くありましたが、その時の状況について教えてください。

A **【地域警備課長】**

「8月10日～11日の大雨では、雨量規制により県道や国道156号（美並三戸～八幡稻成間）が通行止めとなり、高速道路（東海北陸自動車）も美濃IC～高鷲IC間で通行止めとなったことから、郡上市の各地域が孤立する状況となりました。郡上警察署では、洪水・土砂災害の発生に備え、当直勤務員に加えて、本署待機や官舎での待機等により体制をとり、警戒・情報収集を実施しました。」

小林達矢委員（和良）※3年目

Q 空き巣狙いは、何を狙っているのでしょうか。手口や人数を教えてください。

A **【郡上警察署長】**

グループとして郡上市内に入って来ます。

骨董品等を狙っています。

昼間の時間帯も注意が必要です。

以降、警察学校へ移動し見学

※必要に応じ資料を添付すること。



